

DAITO 廃プラ対応焼却炉 新モデルを発売

DAITO(愛知県瀬戸市)は廃プラスチック対応焼却炉LSシリーズの「LSRモデル」を発売した。同シリーズは2021年にLSZモデルとLSIIモデルを発売しており今回が3作目。

高性能タイプで、消煙・集じん能力を高めるWカットサイクロンや燃焼効率を向上させるホットエア、大型投入口はLSZモデルと共通している。最大の強みは、専用のロストルを装備した点で、これにより燃焼効率

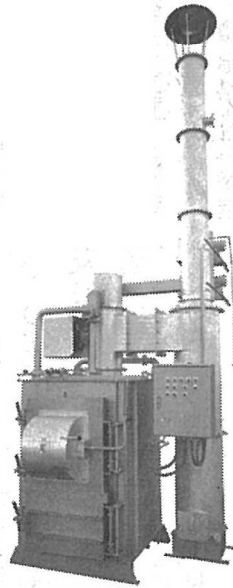
が一段と向上した。価格は459万円(税別)。

同社の廃プラ対応焼却炉は、建設会社や工務店が梱包(こんぼう)材などプラスチック製品を処分する際に、処分業者へ

受け渡す前の工程で使用している。LSシリーズは建設業界へのさらなる普及に向け発売したシリーズで、一層の販売強化に乗り出す。

問い合わせ先はフリーダイヤル(0120)213136。

詳細はホームページ(<https://www.daito-c.com>)。



DAITOのLSRモデル